

白馬

幸手市立吉田小学校 学校だより <令和2年9月1日 9月号>
<学校教育目標> <児童数>

☆みんなと仲良くする子 にこにこ 男子 38名
☆こつこつ勉強する子 わくわく 女子 34名
☆しっかり運動する子 のびのび 合計 72名



一枚の 残暑見舞い から

校長 二階堂 朝光

2学期がはじまり、10日が経ちました。例年よりも短い夏休みですが、コロナ禍でどこにも出掛けられない私にとっては、体を休めるには十分な期間でした。しかし、子供にとっては、かけがえのない夏休み。特に、6年生にとっては、小学校生活最後の夏季休業でした。そういう意味では、1日1日が大切です。そのような貴重な夏休み最後の日、学校に一枚の残暑見舞いが届きました。その校長宛のはがきは、吉田小学校の児童から送られたものでした。担任をしていたころ、年賀状をいただいた経験はありましたが、残暑見舞いをいただいた記憶はありません。ましてや、校長になってからは、そのようなことは皆無でした。鉛筆書きで、一文字一文字丁寧に書かれたひらがなの多い低学年の児童のはがきに、心がほっと、あたたくなりました。想像するに、5月に実施した「あったかハートプロジェクト」の往復はがきに学んだこの児童が、贈ってくれたものだと思います。

そして、コロナ禍で、できないことが多いなか、コロナ禍だからできることが、子供たちの学びにつながり、一枚のはがきとして行動にあらわれたことに感激しました。

今年、水泳の学習も見送られ、1年生の担任が、水着に着替える練習をしていないので、今年練習する機会がなければ、来年実施しなくては、と話していました。新型コロナウイルス感染予防のために多くの制限がなされています。8月25日付けの朝日新聞「学校の『感染対策』ずれていないか」の記事の中で、国立病院機構仙台医療センター・ウイルスセンター長 西村秀一氏は、「～子どもたちが本来経験できた学びを極端に減らしたり、楽しみにしていた行事を中止したりすることを心配しています。～」「～ただ怖がり過ぎる必要はありません。『3密』と言われる条件で起き、屋外のような風のある広い場所なら感染者が少々のウイルスを出しても飛散して薄まり、感染リスクはすぐ無視できるレベルになるからです。～」と述べています。

ニュースでは、東京都の感染者数を連日報道しています。それを聞いて、東京に行くのが怖いと言っている人がいました。緊急事態宣言が解除され、コロナ禍での日常が始まり、大勢の人が東京へ通勤しています。電車やバスを利用すると、感染が心配だと、自転車を利用する人が増えていると聞きますが、それは一部で、大勢の人が、電車やバスを利用しています。もちろん、その多くの人が感染している訳ではありません。西村氏は、最後にこのように結んでいます。「現実社会ではゼロリスクはありえず、リスクをどこまで許容するかが問われます。この機会に子どもたちにもそれを学んでほしい。そしてこのウイルスが日本でほとんどなくなるまで現状の感染対策を続けると、子どもたちの学びはどうか。我々大人はよく考える必要があると思います。」

今、子供たちのために、できることは何なのか、やらなければいけないことは何なのか、今一度考え、コロナ禍だからできること、コロナ禍でもやらなければならないことに全力で取り組みたいと思います。ご理解、ご協力の程、お願いいたします。



6月19日 埼玉東よみうり「幸手先生と児童生徒がはがきを交換」

<9月21日から9月30日までは秋の交通安全運動週間です>

9月24日(月)から9月30日(水)までの10日間は、「秋の交通安全運動週間」です。本運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に行われるものです。交通事故死者数全体のうち、歩行中の割合が高いこと、また、「自動車対歩行者」の死亡事故の多くが道路横断中に発生していることが、交通事故防止を図る上で、克服しなければならない課題の一つです。次代を担う子供達のかげがえのない命を社会全体で守っていく必要があります。「秋の日はつるべ落とし」とことわざにもあるように、秋は日没が急に早まり、それに伴う飲酒運転等も増え、交通事故のリスクが高くなる季節です。子供も大人も気をつけて生活をし、吉田地区から交通事故撲滅を実現させましょう。

<9・10月の主な行事予定>

- 9/1日(火) 避難訓練(3校時)
- 2日(水) 委員会活動
- 3日(水) 発育測定
- 5日(土) 土曜授業日 3時間授業 親子奉仕作業
- 8日(火) ロードレース大会・持久走前検診(9日も)
- 9日(水) クラブ活動
- 11日(金) 全校稲刈り 第1回漢字検定
- 14日(月) 5・6年劇団かかし座ワークショップ(3・4校時)
- 15日(火) 第1回東中学校区合同英語授業(ZOOM)
- 17日(木) 6年生租税教室、5時間授業、1年生授業研究会
- 18日(金) 社会科現地学習(4年)
- 23日(水) 第2回校内計算大会
- 30日(水) クラブ活動
- 10/4日(日) 第37回吉田小学校運動会
- 5日(月) 振替休業日
- 6日(火) 運動会予備日(以降次の日に順延)
- 7日(水) 委員会活動
- 8日(木) 就学時健診、4時間授業
- 12日(月) 教育実習開始(11/6まで)
- 14日(水) クラブ活動
- 15日(木) 1・2年校外学習
- 20日(火) 第2回東中学校区合同英語授業
- 21日(水) 修学旅行1日目
- 22日(木) 修学旅行2日目
- 23日(金) 第2回校内漢字大会
- 28日(水) クラブ活動
- 29日(木) 第2回歯科健診
- 31日(土) 土曜授業日、吉田っ子フェスティバル 第2回吉田小学校学校運営協議会

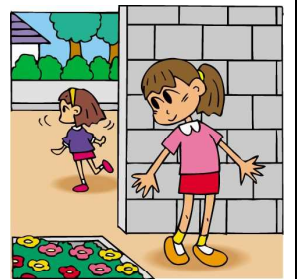
<今後の行事について>

10月は、運動会、修学旅行、吉田っ子フェスティバルと、行事が目白押しです。今のところ実施を予定しておりますが、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、延期や中止、計画の変更等がありますので、最新の情報に基づいて下さい。

<算数おもしろ問題>

先月号に引き続き、今月号でも算数おもしろ問題を出題します。ご家族と一緒に考えてもらい、家族団らんの材料としていただければ幸いです。ちなみに前号の「5人の中でいちばん背が低い誰かな?」の問題の答えは、Cでした。

5人でかくれんぼしました。2人見つかりました。のこりは何人かくれているでしょう。



<第37回吉田小学校運動会>

10月4日(日)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止措置で、吉田地区体育祭が中止となりましたが、代わりに本校単独で、第37回吉田小学校運動会を行うこととしました。コロナ禍で体育の授業も制限されている中での運動会ですので、今できる最大限の運動会ができるよう、コロナ対策を含めて計画をしているところです。実際に見に来られない方も、参観できる方法について検討しておりますので、楽しみにして下さい。

- 1 期日 令和2年10月4日(日)
- 予備日 令和2年10月6日(火)
- 2 場所 幸手市立吉田小学校 校庭
- 3 日程 開会式 午前8時30分
- 終了予定時刻 午前11時

